

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 年月	備 考 <small>注4)</small>
							整備前 m	整備 m							
<道路>				-											
今堅田真野線	～	街	大津市	-	一改	340		16.0	2	4.5	91.5	H27～H28	4.5-7.0-4.5	H17.4	
市道幹1014号線	～	地	大津市	-		700	6.0～7.5	6.0～7.5	2	1.5	12.4	H27～H29	1.5-7.0-1.5		
市道北2145号線	～	地	大津市	-		60	4.9～5.2	4.9～5.2	1	なし	1.3	R1	側溝工		
	～			-											
	～			-											

(参考)

<関連事業>															
市道幹1009号線	～	地	大津市	-	一改	1,450		18.0	2	4.5	1,560	H27～R1	4.5-9.0-4.5		

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

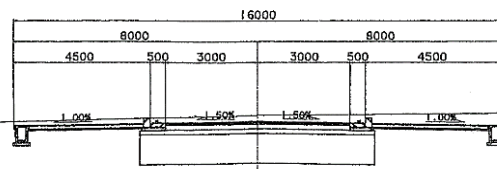
・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

* 不足する場合は適宜行を追加すること

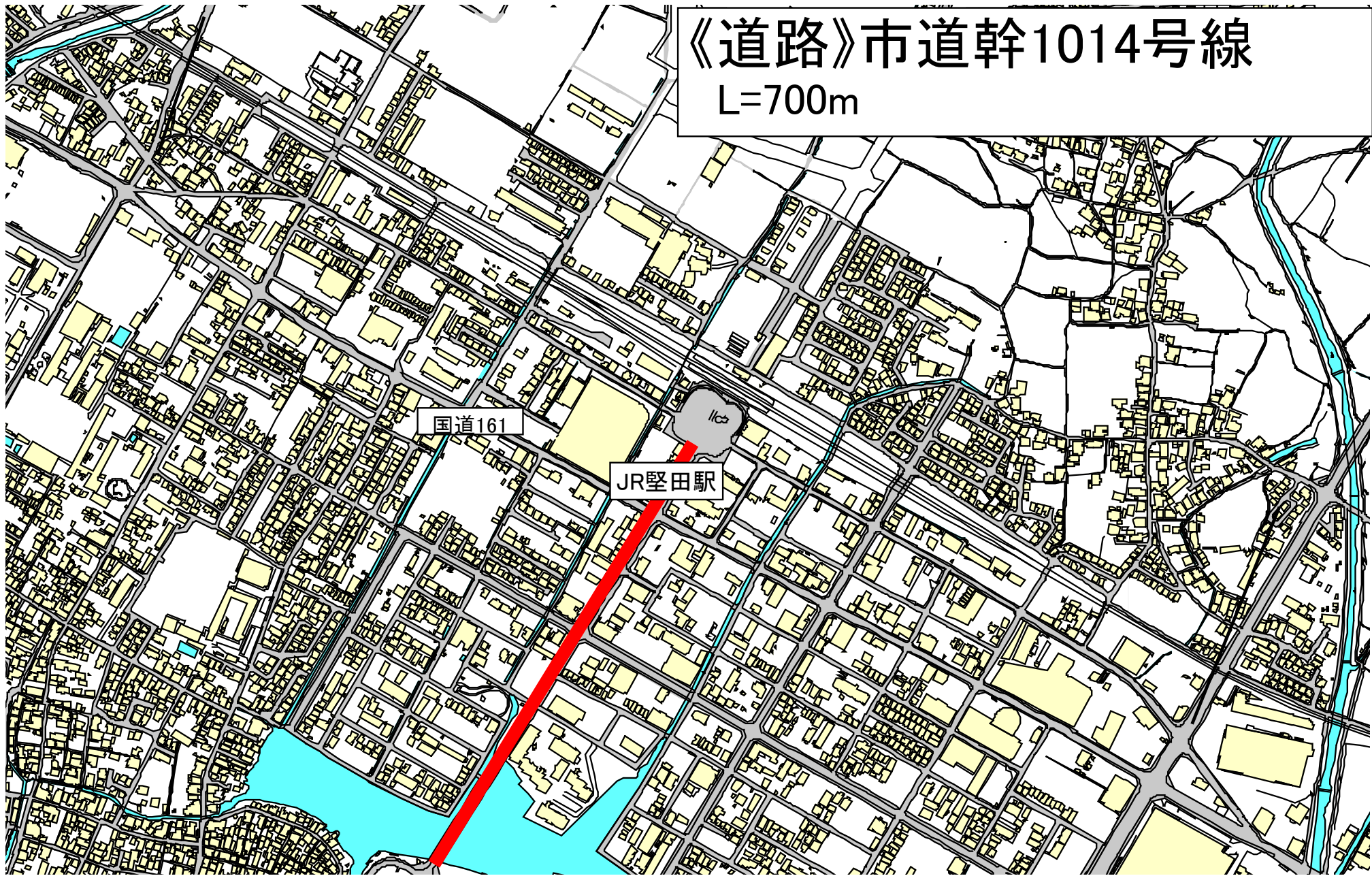
《道路》今堅田真野線

L=340m W=16.0m

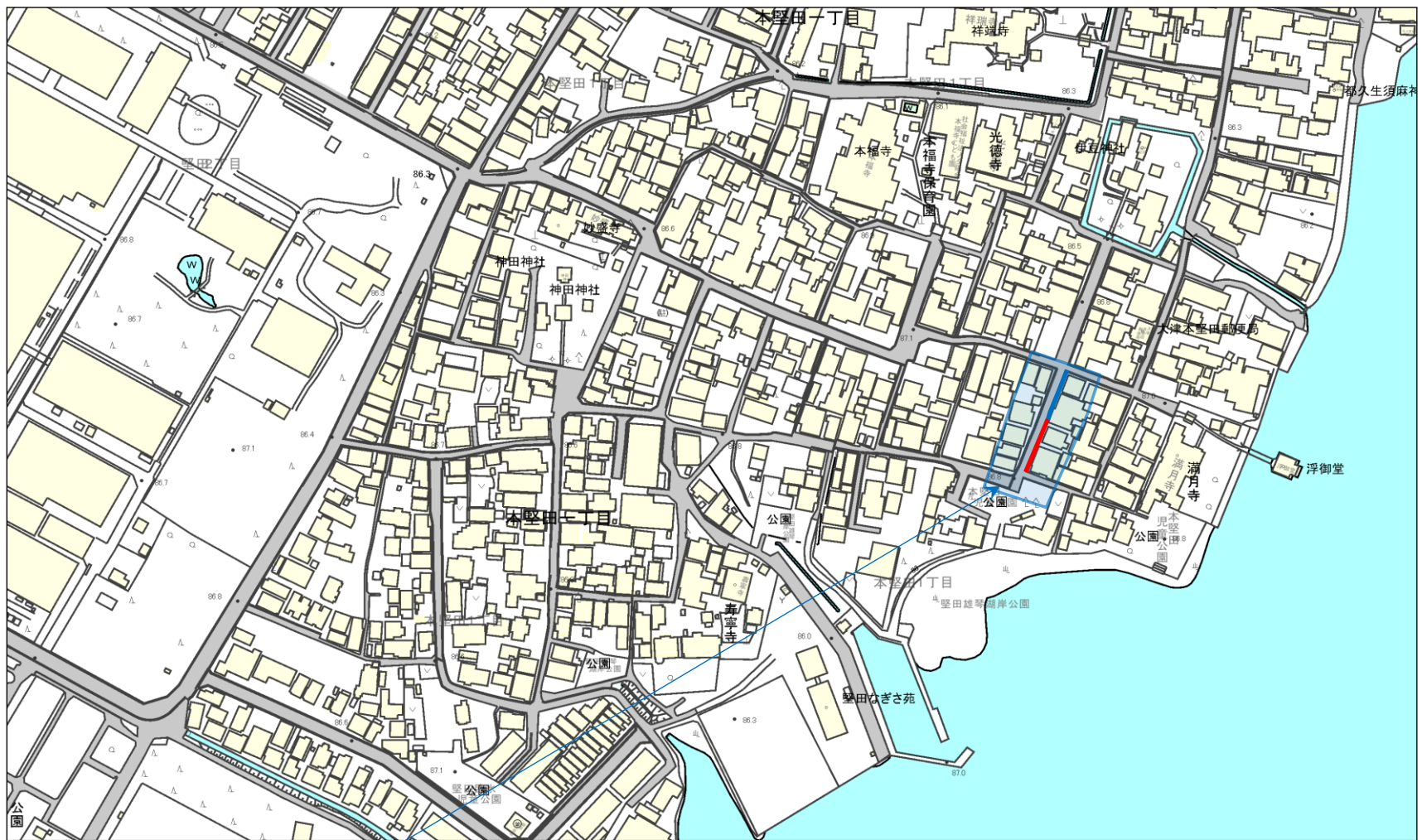


《道路》市道幹1014号線

L=700m



市道北2145号線(大津市本堅田一丁目) 概要説明図面



側溝工事
L=60m

凡例

	工事	委託	用地	補償
過年度	■	▨	□	▩
平成30年度	■	■	□	▨
平成31年度	■	■	□	▨
平成32年度	■	■	□	▨

高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント等)	本堅田真野線	大津市	L=980m A=7,000㎡ 照明灯 64基 薄層カラー舗装工 自歩道分離構造物一式	68.5			68.5	都市計画決定 H16.4 道路改築あり (関連事業)
	堅田駅西口広場	大津市	西口広場A=4,000㎡ ・シェルターA=450㎡ ・歩道舗装(平板舗装) A=1,100㎡ ・車道舗装(半たわみア スファルト舗装) A=2,000㎡ ・照明施設設置 21基 ・植栽工(花壇、地被、低 木、高木)	232.8			232.8	都市計画決定 H14.8 道路改築あり (関連事業)
	市道幹1012号線他	大津市	カラー舗装 L=240m A=1,200㎡	6.0			6.0	
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設						-	-	
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
合計	-	-	-	307.3			307.3	

・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

・「電線類地下埋設施設」は、備考欄に地中化の方式(自治体管路等)を記入。

・「緑化施設等」及び「電線類地下埋設」について、道路区域内で整備する場合は、備考欄に道路の都市計画決定の有無、道路の改築を伴うか否かを記入。

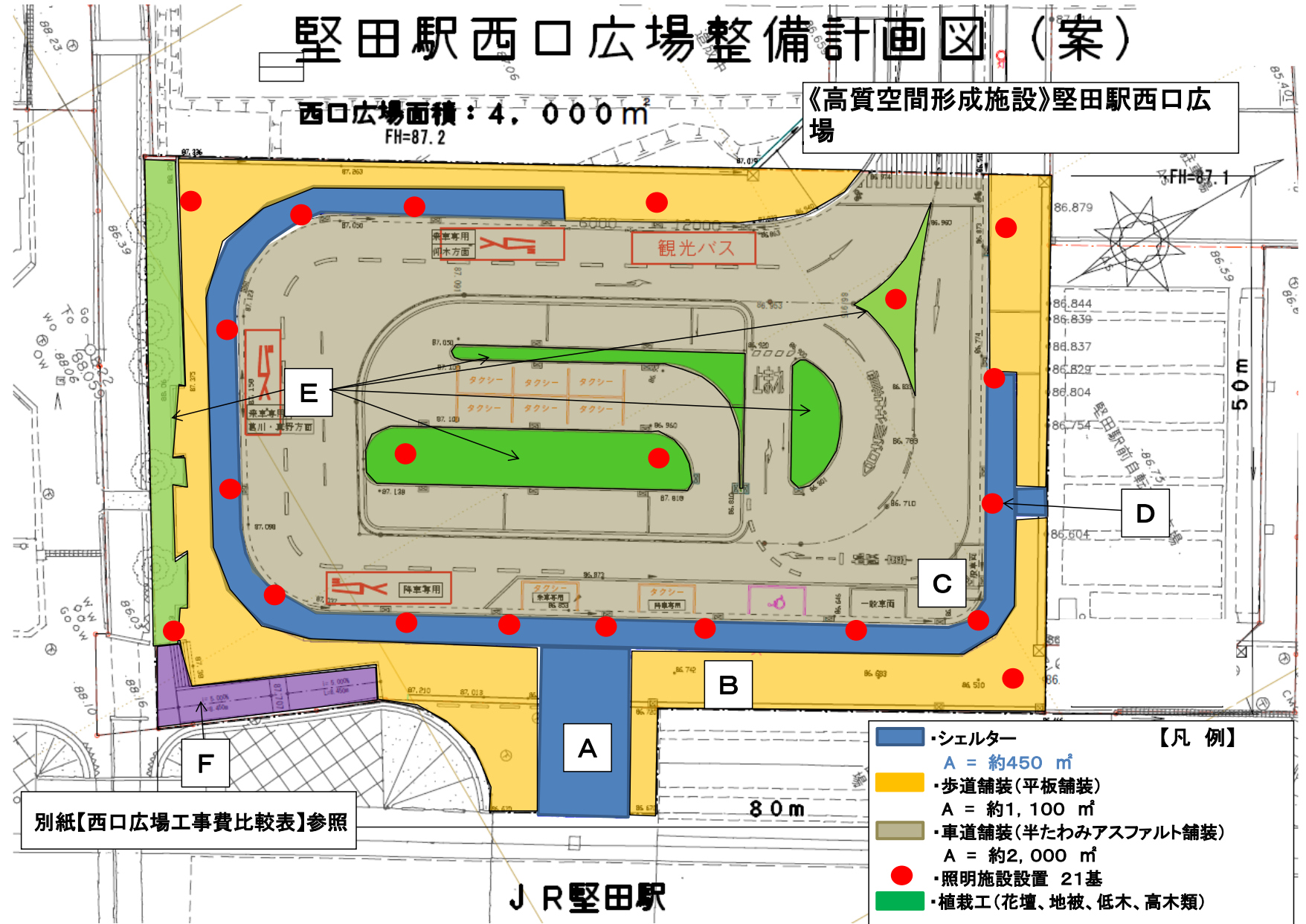
・「緑化施設等」について、施設名欄、概要欄に整備内容を具体的に記入。

・「電柱電線類移設」を実施する場合には、歴史的風致維持向上計画の当該事業が記載されている箇所及び都市再生整備計画の区域と歴史的風致維持向上計画の重点区域が重複する部分が、いずれかの区域の概ね3分の2以上であることがわかる図面を添付してください。

堅田駅西口広場整備計画図 (案)

西口広場面積：4,000㎡
FH=87.2

《高質空間形成施設》堅田駅西口広場

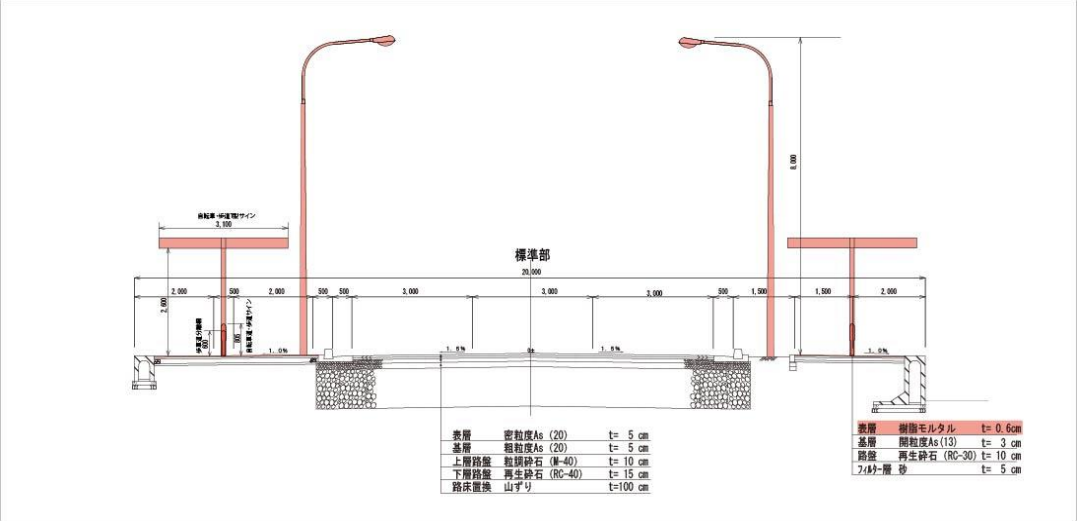


別紙【西口広場工事費比較表】参照

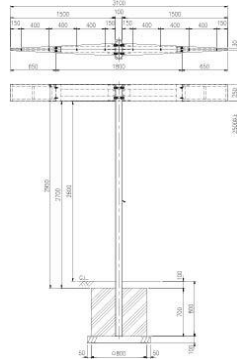
JR 堅田駅

- 【凡例】**
- シェルター
A = 約450㎡
 - 歩道舗装(平板舗装)
A = 約1,100㎡
 - 車道舗装(半たわみアスファルト舗装)
A = 約2,000㎡
 - 照明施設設置 21基
 - 植栽工(花壇、地被、低木、高木類)

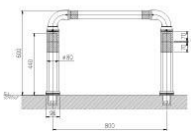
《高質空間形成施設》本堅田真野線



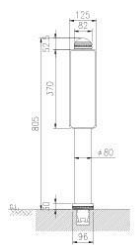
自転車・歩道型サイン



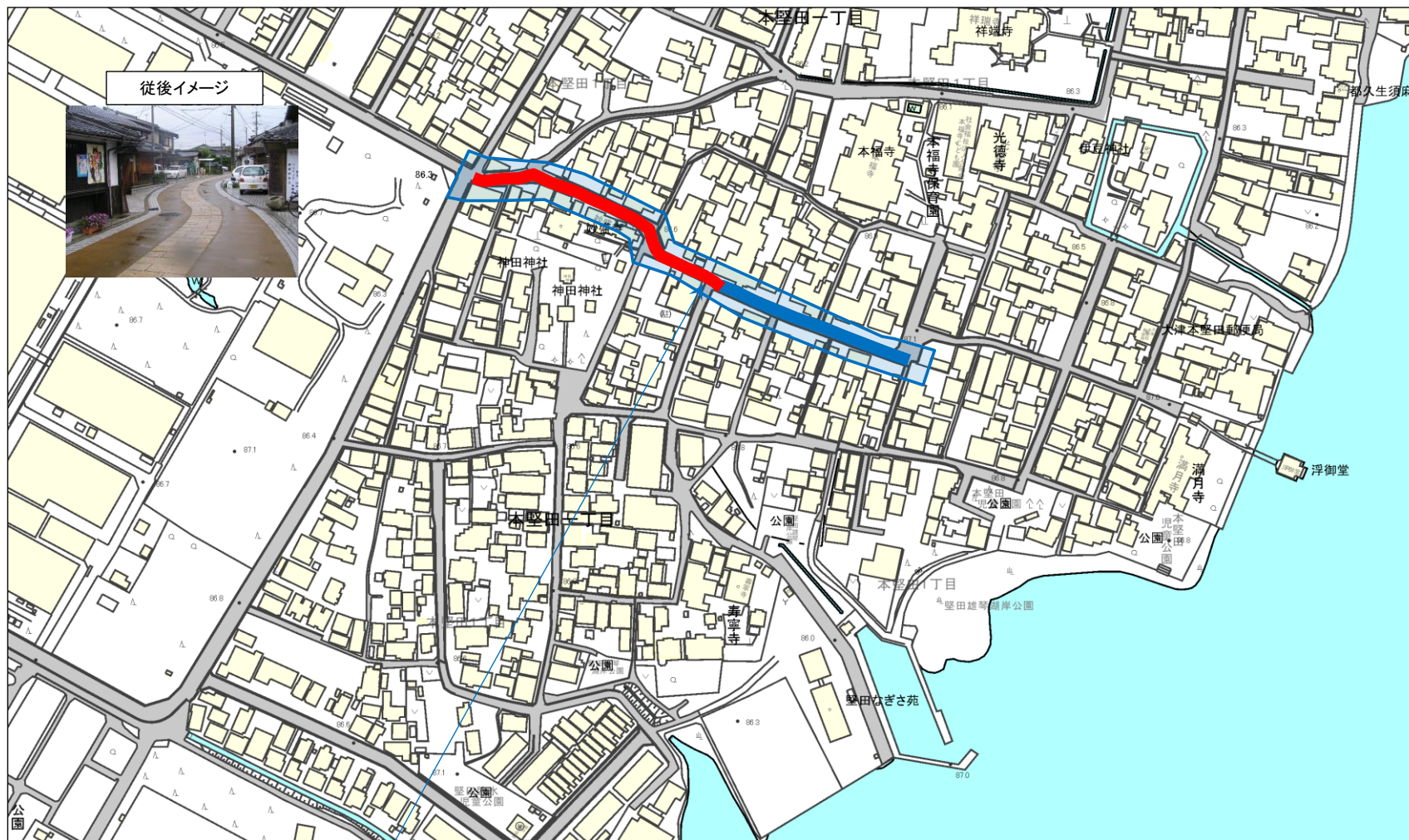
歩道道分離柵



自転車道・歩道サイン



市道幹1012号線他(大津市本堅田一丁目) 概要説明図面



凡例

	工事	委託	用地	補償
過年度	■	■	■	■
平成30年度	■	■	■	■
平成31年度	■	■	■	■
平成32年度	■	■	■	■

街なみ環境整備事業

1 地区概要

促進区域名	堅田千軒まちなみ整備事業区域	<input type="checkbox"/>	接道不良住宅	戸	(区域内の住宅戸数 戸の %)
所在地	堅田一丁目の一部及び今堅田一丁目の一部		住宅戸数密度	戸/ha	
促進区域面積	2.4ha	<input type="checkbox"/>	6m以上道路延長	m	(区域内の道路総延長 mの %)
事業地区名	落雁の道・出島灯台のまち地区		公園、広場、緑地面積	m ²	(区域面積 haの %)
事業地区面積	2.4ha	<input type="checkbox"/>	条例等により景観形成を図るべきこととされている 条例等の名称 区域の位置づけ		
(参考)事業期間	平成27年度 ~ 令和1年度				
交付期間内事業期間	平成30年度 ~ 令和1年度	<input type="checkbox"/>	街づくり協定承認日		

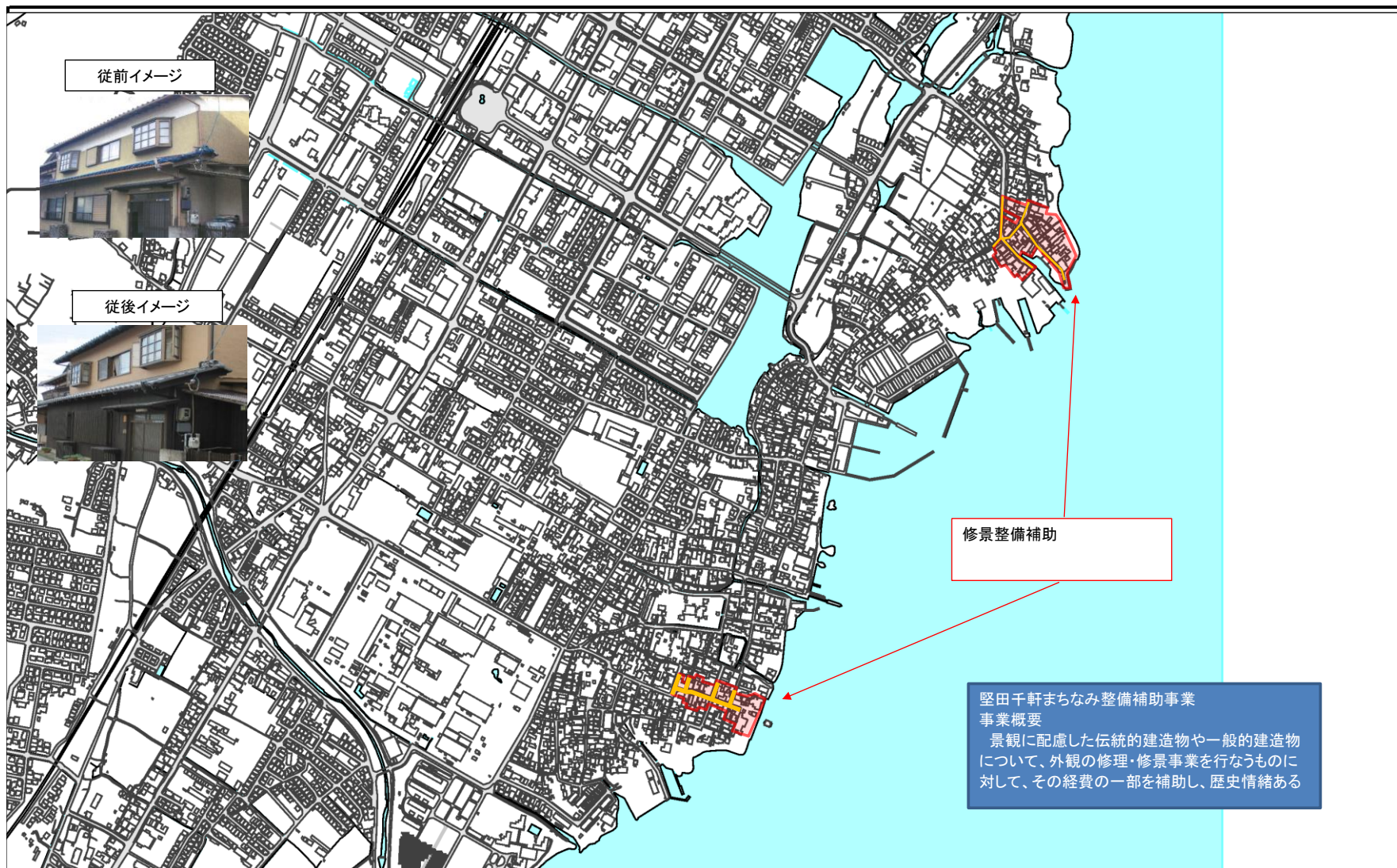
2 事業概要

単位:百万円

項目	数量	事業主体	施行者	直接/間接	(参考) 全体事業費	交付期間内事業費		交付対象 事業費	備考
						うち官負担分	うち民負担分		
街 な み 整 備 事 業	道路	用地買収	m ²						該当する地区要件 ・促進区域 1ha以上 ・景観計画区域内
		整備	m ²						
	通路	用地買収	m ²						
		整備	m ²						
	小公園・緑地	用地買収	m ²						
		整備	m ²						
	下排水	用地買収	m ²						
		整備	m ²						
	測量・調査・設計								
	地区防災施設	用地買収	m ²						
		整備	基						
	生活環境施設	用地買収	m ²						
		整備	m ²						
	空家住宅等除却		戸						
電線の地中化		m							
水 路	用地買収	m ²							
	整備	m							
	ストリートファニチャー	整備	基						
	案内板	整備	個						
その他									
助 成 事 業	門、塀等の移設								
	分筆登記								
	修景施設整備	110 棟	大津市	間接	6.0	1.8	1.2	0.6	1.2
	共同建替等共同施設整備	戸							
合計			—	—	6.0	1.8	1.2	0.6	1.2

注) 記入にあたっては、街なみ環境整備事業制度要綱等を参照のこと
促進区域、事業地区の区域及び整備内容を表した図面を添付すること

堅田千軒まちなみ整備事業 概要説明図面



従前イメージ



従後イメージ



修景整備補助

堅田千軒まちなみ整備補助事業
事業概要
景観に配慮した伝統的建造物や一般的建造物
について、外観の修理・修景事業を行なうもの
に対して、その経費の一部を補助し、歴史情緒ある

凡例

補助対象区域	
補助対象路線	